

久保家住宅主屋（くぼけじゅうたく おもや）

1. 所在地

愛媛県松山市道後湯之町 919-1

2. 建築年代

明治 39 年頃

3. 登録基準

1 国土の歴史的景観に寄与しているもの

4. 特徴・評価

伊佐爾波神社参道に北面する開業医の和風住宅。寄棟造棧瓦葺の平屋建、四周に下屋、元檜皮葺の切妻造玄関を構える。玄関西脇に二畳台目茶室を設け、東に付書院床構えの続き間座敷を配す。西奥は内向きの室。玄関破風の鳳凰懸魚は道後の和風建築に相応しい。

5. 備考

建築年代は登記簿及び新聞記事から遡及可能な年限を導いた



外観（北西から）



座敷床周り（南西から）

久保家住宅離れ（くぼけじゅうたくはなれ）

1. 所在地

愛媛県松山市道後湯之町 918-1

2. 建築年代

大正 3 年頃年頃

3. 登録基準

1 国土の歴史的景観に寄与しているもの

4. 特徴・評価

伊佐爾波神社参道にある開業医屋敷の北東角に位置する離れ。入母屋造棧瓦葺の二階建、二階の主屋側を手摺付ガラス戸で開放的にし、霧除庇を付す。内部は各階東西二室、東室中央寄りに階段を設け、一階は元薬品庫、二階は続き間座敷とする。歴史的景観を形成。

5. 備考

建築年代は登記簿から遡及可能な年限を導いた



外観（南西から）



二階居室（北東から）

久保家住宅待合（くぼけじゅうたく まちあい）

1. 所在地

愛媛県松山市道後湯之町 919-1

2. 建築年代

明治 39 年頃年頃

3. 登録基準

1 国土の歴史的景観に寄与しているもの

4. 特徴・評価

医家の屋敷北西に位置する供待で、表門と主屋茶室へ飛石で繋ぐ。切妻造棧瓦葺軒先銅板で招き屋根とし、化粧屋根裏は杉皮に竹小舞打、柱は節丸太、壁は中塗仕上とする。通り側の壁を深く、茶室側を浅く取り動線に配慮し、雑木を用いる軒桁の架構に工夫がある。

5. 備考

建築年代は主屋と同時期と推定



外観（南東から）



南壁（北から）

久保家住宅表門及び塀（くぼけじゅうたく おもてもんおよびへい）

1. 所在地

愛媛県松山市道後湯之町 919-1

2. 建築年代

明治 39 年頃年頃

3. 登録基準

1 国土の歴史的景観に寄与しているもの

4. 特徴・評価

伊佐爾波神社参道に開く開業医の屋敷表門。切妻造棧瓦葺の腕木門で袖壁付。軒は疎垂木木舞打、東袖に脇戸、欄間は横連子。扉の表は一枚板に框を廻し金具を付けず、抑制を効かせて重厚感がある。鼠漆喰腰板張の塀を左右に延ばし、落ち着いた歴史的景観を形成。

5. 備考

建築年代は主屋と同時期と推定



外観（北西から）



正面見上げ（北東から）

久保家住宅仕切門及び塀（くぼけじゅうたく しきりもんおよびへい）

1. 所在地

愛媛県松山市道後湯之町 919-1

2. 建築年代

明治 39 年頃年頃

3. 登録基準

1 国土の歴史的景観に寄与しているもの

4. 特徴・評価

医家の屋敷内で敷地の玄関側と座敷側を隔てる塀と、それに開く門。切妻造銅板葺の腕木門で、軒は疎垂木、扉は舞良戸を建てる。塀は棧瓦葺、真壁造鼠漆喰仕上で、通り沿いの塀の裏側と仕様を揃え接続する。旧家の屋敷内の落ち着きある接客空間を形成する。

5. 備考

建築年代は主屋と同時期と推定



外観（南西から）



背面見上げ（北東から）